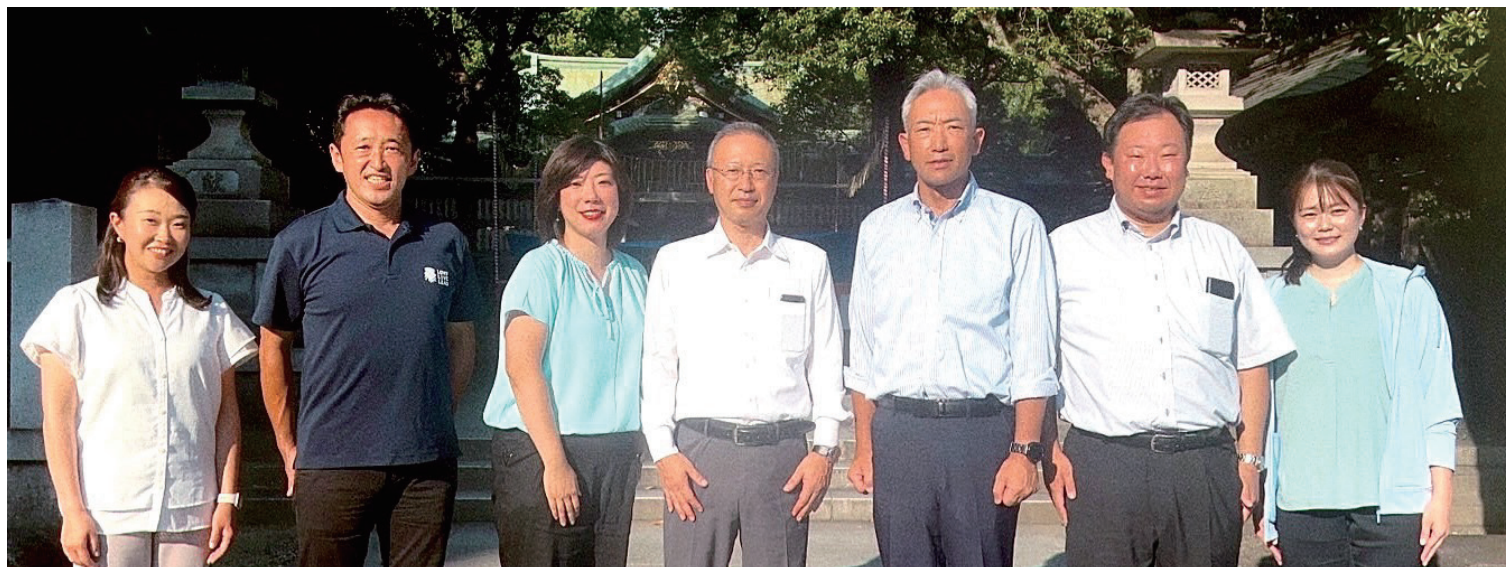




自民党・北区新時代の会 議会レポート

CHANGE-チェンジ-

令和6年
夏号
02



令和6年第2回北区議会定例会を閉会

「東京都北区赤羽イノベーションサイト条例」など条例議案4件、「令和6年度東京都北区一般会計補正予算（第2号）」1件及びその他議案10件の計15件を可決し、また、議員提出議案「災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書」を議決しました。

令和6年度一般会計補正予算（第2号）総額495,471千円

国や東京都の制度の新設や拡充の機会を積極的に活用して、さらなる子育て支援の充実を図るなど、「みんなで創る。北区新時代」の実現に向け、区政を着実に前進させます。

主な補正予算主要事業

●「子どもの幸せNo1」の実現に向けて

国のこども誰でも通園制度創設に向けた試行的事業実施するほか、不登校などの子どもの居場所、学びの場として東京都が仮想空間上に提供するバーチャル・ラーニング・プラットフォームへ参加するなど、指導支援員を配置します。



●「つながる医療・福祉No1」の実現に向けて

男性を対象とした HPV ワクチンの無償接種を開始。



●「文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！」の実現に向けて

芥川龍之介記念館整備に向けたクラウドファンディングを実施。



山形県最上郡戸沢村へ行政視察を行いました

6月5日、山形県最上郡戸沢村へ行政視察を行いました。北区と戸沢村は約40年間、赤羽公園でのチャリティー物産展で長年交流をしてきた経緯があることから、北区の子ども食堂に戸沢村のお米を送る自治体間協定が昨年に締結されました。

戸沢村・加藤村長と今後のさらなる連携に向けた意見交換や小中一貫校の教育現場を視察させていただきました。北区にとって地方都市との都市間交流は豊富な資源と様々な交流ができる貴重なものです。これまで築き上げた絆を今後ももっと深いものにしていくため会派としても政策提案をしてまいります。

※戸沢村は7月の豪雨災害で甚大な被害を受けました。心よりお見舞いと一日も早い復旧をお祈り申し上げます。



自由民主党 北区新時代の会 私たちが北区の新時代を 切り拓きます！

幹事長



永沼かつゆき
作ろう！
安心・平和・健康な北区

文教委員会委員長
議会運営委員会委員
地域開発特別委員会委員

政務調査会長



石川さえだ
女性の力で
政治改革

監査
建設委員会委員
地域開発特別委員会委員

政務調査会副会長



松沢よしはる
北区の新しい力！

企画総務委員会委員長
都市ブランド推進特別委員会委員

副幹事長



坂場まさたけ
この熱い思いを
区政に！

企画総務委員会委員
議会運営委員会副委員長
防災対策特別委員会委員

副幹事長



金田よしあき
可能性無限大の
ふるさとづくり

区民生活委員会委員
都市ブランド推進特別委員会委員

政務調査会副会長



平田りさ
守る！
地域の笑顔！！

健康福祉委員会委員
地域開発特別委員会副委員長
議会情報 PR 委員会

政務調査会副会長



仲田みずき
安心して暮らせる
優しいまちへ
若者にチャンスを！

文教委員会委員
防災対策特別委員会委員



永沼かつゆき議員の 代表質問要旨

(第2回定例会)



民泊条例制定について

地域住民の不安や懸念等の対応と観光の推進のバランスをどのように取るのか具体的な方針について伺いたい。

区長 ガイドラインに基づき事業者に対し、近隣への周知説明を行うよう指導するとともに、地域住民からご意見やご要望は、所管から地域の理解を得ることに努めるよう促しております。さまざまな課題について、調査研究を進め、条例制定も検討を深めていく。

今後の財政運営について

北とぴあの大規模改修の再検討について見解と今後の財政運営への影響については？
区長 財政運営上の影響等、総合的に判断した結果、今後2年をかけて改修内容や手法について再検討していく。国や東京都の補助金など、特定財源の確保をはじめ、経営改革プランに基づく、既存事業の見直しや徴収対策の強化、基金の弾力的な運用などに取組み、公民連携により、民間の技術や知識、資金調達力などの強みを生かしながら、

中長期的な税收確保につなげていく。

防災について

従前より締結している各種の災害協定の内容検証や更新と、多様な視点による福祉防災やペット避難など新たな課題に向けた今後の協定整備と充実についての考えは？

区長 今後、適切に検証や更新を行い、協定先と連携した訓練の実施など、協定の实效性を高める取組みを検討する。福祉防災やペット避難など新たな課題の解決に向けては、先行自治体の取組み等も参考に、さらなる協定先の拡充に取り組み、区民の安全・安心を確保できる災害時協力体制の構築に取り組む。

不登校対策について

不登校の本人と保護者と学校又は指導員の連携、指導員の確保、スキルアップ、地域ネットワークの拡充、外出できない不登校児童生徒の本人とご家族の支援の拡充は？
区長 東京都教育支援機構に募集を載せるなど、教員免許

や心理士資格者、OJTをはじめとする研修などにも、引き続き力を入れて取り組む。家族支援は、体制整備や、専門職を含めた人材の確保なども課題であり、今後、他自治体や民間の取り組みなども参考に検討を深めていく。

都市間交流について

和歌山市とフランスの友好都市協定を積極的に進めることを提案するが見解は？

区長 北区と歴史や文化での交流があり、災害時の相互協力の観点から、交流事業を積み重ね、相互の理解と信頼を深めていく。フランスとの交流も、産業などの分野にも視野を広げ、東京国際フランス学園を窓口、区民の皆様や関係団体のご意見も伺いながら、新たな交流の可能性を検討していく。

介護予防について

介護予防事業の中で特にの効果が出ている事業に短期集中予防サービスがあるが、より使いやすい拡充を求める。

区長 関連する様々な事業者との意見交換のほか、他自治体における事業の実施状況や効果を検証し、多様な主体による事業実施に向け、今後の事業の展開にあたりモデルケース実施を、今後検討を進めていく。

議会活動報告

5月4日、6月14日に赤羽駅、王子駅、板橋駅前にて新会派結成報告の街頭活動を行い、新会派結成の思いや政策などを各議員が議会報告レポートとともに街頭の皆さまにお伝えしました。

街頭の皆さまからはたくさんの激励をいただき、一層身の引き締まる思いです。これからも街頭活動を積極的に行い、皆さまの声を区政に反映していきます。



祝・新札発行

2024年7月3日新札発行の日を迎えました。
2019年に北区ゆかりの偉人である渋沢栄一翁が新1万円札の肖像に決定してから、北区では公民連携により「渋沢栄一プロジェクト」や「新1万円札カウントダウンプロジェクト」で準備を進めてきました。
「民間力が高まらなければ国は豊かにならない」との思いを持った渋沢栄一の合本主義の考えを、北区でも継承していけるよう努めてまいります。



道の名前が渋沢栄一になる！？

7月3日に渋沢栄一翁を肖像とする新1万円札が発行されたことにちなんで王子駅中央口から旧古川庭園までの道路に愛称をつけることになりました。5つの愛称候補の中からアンケートを行い(8月末まで実施予定)、1位となった愛称を11月11日の渋沢翁の命日(青淵忌)に発表します。



詳しくはこちら



詳しくはこちら

区内公共施設の涼みどころ拡充！

熱中症対策の一つとして、一時的に暑さを逃れて休憩場所として利用できる「涼みどころ」を区内各所に設置しています。
ぜひ、涼みどころをご利用ください。



堀船地区でデマンド型交通の実証運行がスタート

デマンド型交通とは、決められた乗降場所の間を事前に予約した乗合タクシーで移動する公共交通のことです。
事前予約が必要となりますので、詳しくは区のHPをご確認ください。



詳しくはこちら

「平和の女神像」建立50周年記念式典開催

1974年、日中国交正常化を記念して「平和の女神像」飛鳥山公園に建立され今年50周年を迎えました。
8月7日(水)の記念式典では北村西望氏の功績を讃えるとともに、世界平和への祈りを捧げました。
北区名誉区民である北村西望氏は、長崎市出身の彫刻家で、平和祈念像をはじめ、数多くの作品を残しました。



日仏友好親善北区議会議員連盟 設立

飛鳥山に居を構えた渋沢栄一翁がパリ万博に使節団の一員として訪仏した事や、2012年に北区滝野川に「東京国際フランス学園」が移転して十年以上を経たことなど今後更なる友好関係を築き両国の絆を深めるために、5月22日「日仏友好親善北区議会議員連盟(会長・松沢よしはる議員)」を設立しました。